

## 天溪 「花のスイス・アルプスハイキング 9日間」

<6月28日発>

後半の「花のスイス・アルプスハイキング 9日間」を6月28日～7月6日に行いました。

今年のアルプスは残雪が多いもののお花は抜群。タイトル通り「花のアルプス」を堪能していただきました。皆様から「ハイジの世界と違う」と問われる事が有ります。こちらのハイキングコースは標高1800m以上が中心で、標高の低いハイジの牧草地より丈の短い高山植物が中心です。それ故に天候の影響から見ごろは年により変わり、今年は近年になく大当たりでした。



(フィルスト 6/29日)

### ○グリンデルワルド

前半のツアー同様に今回も好天に恵まれ、牧歌的な景色のお花畑を楽しみました。フィルストからバツファアルプゼーは夏の表銀座並みに大勢がハイキングをしていましたが、午後のグロースシャイディッグまでは人も疎らでのんびりフラワーウォッチング。



### ○メンリッヘン

ユングフラウヨッホからの帰路アイガーグレッチャー駅で下車しクライネシャイディックを通りメンリッヘンまでハイキング。アイガー、メンヒ、ユングフラウの名峰三山を背にする不利は有りますが、それを補って余りある筆者お気に入りの素晴らしいコース。メンリッヘンの途中で夕立に追われながらも雲上の景色を楽しみました。



(アイガー北壁 6/30 日)



#### ○サースフェー

グリンデルワルドをでたころから天気は下り坂。 サースフェーは曇天でまあまあかと思うも翌朝は雷鳴の目覚ましで起床。1日中 雨、雷雨、ヒョウ、キリとクルクル変わる天候に悩まされ、極めつけは宿泊地のシュワルツゼーへ臨時便（半日運休）のロープウェーでかろうじて到着。言い訳ではありませんがこんな天気はこの10年で初めてでした。（悪天候で風景写真無し）



#### ○ツェルマット

昨日の悪天候が嘘のように晴れ上がり、ごらんの通りマッターホルンが朝から姿を見せてくれました。気のせいか白く見えるのは昨日の雨が上部は降雪の証。シュワルツゼーから午前中はクラインマッターホルン組とマッターホルントレイル組に分れて行動、午後是一緒にゴルナグラードからリップフェルベルクまで最後の仕上げハイキング。



(マッターホルン 7/3日)



### ○シャモニ

平日の午後1時を回ってもエギュードミデ展望台へ向かうケーブルは混雑していて1時間待ち。頂上に到着したら今度は下りが2時間半待ちの整理券。加えてモンブラン頂上は顔を出さずガッカリでしたが、最後に美味しいフランス料理とワインで締めて旅の終わりとなりました。



次回は7月11日出発 「花のカナディアンロッキー9日間」の様子をお伝えします。

記 天溪 赤沼